

TOPICS

- ・お餅つき大会で笑顔あふれる
- ・紙版 SNS ? かわら版創刊
- ・早吸日女神社に新スポット
- ・大分トリニータ × 佐賀関

佐賀関かわら版

saganoseki fureai news paper

Vol. 1
2026.1.13



佐賀関に笑顔広がる餅つき大会



昨年 12 月 27 日、地域交流イベントとして o-link とふれあいカフェが合同で餅つき大会を開き、幼稚園児から小中学生、地域で働く大人、90 代の高齢者まで、幅広い世代の約 60 人が集まった。先の能登地震で被害にあった農家の方からいただいた能登産のもち米を使い、地元の人たちに臼と杵による昔ながらの餅つきを教わりながら挑戦。参加者は順番に杵を手に取り、「よいしょ」と声を掛け合いながら、力いっぱい餅をついた。初めて体験する子どもたちの歓声や笑顔も広がり、会場は終始和やかな雰囲気にも包まれた。つきたての餅は、あんこ餅などに仕上げられ、皆で囲んで味わいながら交流を楽しんだ。思いを込めた餅つきは、年末の地域に笑顔と温かなつながりをもたらした。

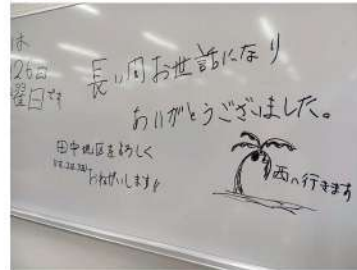
佐賀関の今を伝える“かわら版”



「佐賀関かわら版」は、地域のニュース、イベント、住民の活動や暮らしの話題を届けるローカル広報誌です。佐賀関ならではの情報をわかりやすく紹介し、まちの魅力や地域のつながりを深めることを目指しています。発行を通じて住民同士の交流や地域活性化にも寄与する予定です。



復興準備着々、支援に感謝



市民センターで設けられていた避難所は先月 26 日にすべて閉鎖された。避難生活を送った人から、多くの支援への感謝の声が聞かれた。地域の復興はこれから、本格的に一歩ずつ進んでいく。新たに設けられる復興事務局ウェブサイトで田中地区のこれからの伝えられる予定。



早吸日女神社に“関の大蛸”のオブジェ設置



早吸日女神社に、佐賀関氏子青年会が手掛けたタコのオブジェが新たに設置され話題になっています。佐賀関に伝えられる伝説に由来するタコをモチーフにしたもので、元日に販売された「たこびな」も好評、売り上げは昨年の佐賀関大火の被災地への義援金に充てられます。制作は橋本康聖さんが担当し、参拝者を楽しませるとともに地域復興への思いも込められています。

このたび「佐賀関かわら版」を創刊する運びとなりました。佐賀関で起こる日々の出来事、人の笑顔や声、季節の移ろいを、ささやかでも丁寧に伝えたい——そんな思いから、この紙面は生まれました。大きなニュー

スだけでなく、道ばたの話題や誰かのひと言にも、地域の大切な記憶があります。読んだあとに少し心が温かくなり、「佐賀関っていいな」と思っていたら幸いです。これから皆さんと一緒に、このかわら版を育

ていけたらと思います。取材依頼、「自分も編集会議に加わりたい」などのご要望がありましたら、ふれあいカフェの宮田、または制作の大久保まで御連絡ください 080-8373-4619 saganosekinews@gmail.com

今月の行事予定

- 14(水)
 - ・ノルディックウォーキング (14:00~/ふれあいカフェ)
- 16(金)
 - ・ふれあいカフェ (移動販売) (10:00~/ふれあいカフェ)
- 23(金)
 - ・ふれあいカフェ (移動販売) (10:00~/ふれあいカフェ)
- 25(日)
 - ・応援タオルデザインワークショップ (10:00~/ふれあいカフェ)
- 25(日)
 - ・地域のきずな交流会 (14:00~/佐賀関公民館)

あなたの「困った」を全力サポート

よろずやながはる



生活のなかのちょっとした困りごとをふれあいカフェの学生が中心となってお手伝いする有償のサービスです

利用できる方 佐賀県にお住まいの高齢者、一人暮らし世帯など

お手伝い内容 ・草むしり（敷地等） ・片付け ・買い物代行
・掃除、簡単な作業（屋内外） ※その他相談

活動日 毎週金曜日 10:00～15:00

利用料金 活動者1人あたり30分…300円

利用の流れ ふれあいカフェで相談・申込み → 下見 → 作業

お問合せ 佐賀県ふれあいカフェ 毎週金曜日 10:00～15:00
佐賀県・神埼地域包括支援センター



お気軽に
相談して
ください

つながりを力に誇れる佐賀県へ

地域のきずな交流会 開催

佐賀県公民館で、市が以下のとおり交流会を開くことになりました。久しぶりに、地域の皆さんで集まりませんか。

【日 時】2026年1月25日（日）午後2時～3時30分

【場 所】佐賀県公民館 集会室

【対 象】田中1～3、神山、東町自治区の住民のみなさん

【主 催】大分市役所 市民協働推進課 ☎097-537-7251

1/25 ワークショップ参加者募集



大分トリニータと佐賀県が連携し、マフラータオルのデザインを制作するワークショップが開かれます。講師は、大志生木在住の美術家 Kana さんが担当。参加者とともに考案したデザインをもとに完成したマフラータオルは、トリニータの公式戦などで販売され、売上は義援金として活用される予定。ワークショップは1月25日午前10時から開催。どなたでもご参加ください。（会場：佐賀県ふれあいカフェ）

佐賀県被災者つながりサービス

カフェ送迎支援



“ふれあいカフェ”では、佐賀県被災者つながりサービスの一環として、カフェまでの【送迎支援】を実施致します。希望される方は、下記連絡先まで申込みください。送迎は、佐賀県町内等の介護施設や病院等5団体が協力して実施致します。

【日 時】

2026年1月23日（金）から毎週金曜日送迎開始予定。

【対 象】

火災により佐賀県地域外の市営住宅等に一時入居されている方

【詳 細】

送迎時間や場所等は利用申込後、カフェよりご連絡致します。

【連絡先】

ご自宅を訪問された保健師さんまたはカフェまで申込みください。

佐賀県ふれあいカフェ ☎080-8373-4619(宮田)

ふれあいカフェ

佐賀県駐在所前

毎週金曜日10時～15時

第4土曜日10時～13時

佐賀県ふれあいカフェは、地域の皆さんが気軽に集い、おしゃべりやひと休みを楽しめる場所です。イベントなども随時開催し、佐賀県名物「うす焼き」も販売中です。どうぞ散歩の途中にお立ち寄りください。



ふれあいカフェ 周辺マップ



グリーンスローモビリティが佐賀県H25住宅と秋の江第2住宅にも運行を始めたそうです（1日4便）



詳しくは市のホームページなどへ